

学校だより



神津の学びや

令和7年3月15日 創立150周年



伊丹市立神津小学校

校長 米田 博一

令和6年12月25日号

明日から冬休みです！

今日で2学期が終了しました。この2学期も、日々の授業や運動会・音楽会などの行事を通して、子どもたちの頑張りや成長をたくさん感じられました。保護者・地域の皆様には、2学期の本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき本当にありがとうございました。

明日から、子どもたちが楽しみにしていた冬休みが始まります。冬休みは、今年一年を振り返るとともに、新年を迎えるにあたって、気持ちを新たに、希望を持ち、目標を定めることができる貴重な期間です。子どもたち自身が頑張ったと思うことや保護者の方が成長したと思う我が子の姿。新年の目標や頑張りたいこと。あわただしい中だとは思いますが、お子様とゆっくりとお話をしていただければと思います。話すことで改めて気づくことも多いのではないのでしょうか。

3学期、また元気な子どもたちに会えるのを楽しみにしています！

お金や物の大切さを教え、金銭感覚を養いましょう

2学期、お金や物に関するトラブルが多くありました。

物のトラブルは学校でも起きることがありますが、お金のトラブルは学校外で起きることがほとんどです。学校では、友だちにおごったりおごってもらったりはもちろん、物をあげたりもらったりすることもしないよう指導しています。ご家庭では、子どもたちにどのように話をされていますでしょうか。

お子さんが、自分の持ち物はお家の人苦勞して働いて手に入れたお金で買ってもらった物なのだというを感じているなら、簡単に物を人にあげることはできないはずです。物をもらうことも同様です。

また、他校では、子どもがオンラインゲームに何万円、何十万円課金したということも起きています。欲求のコントロールができないことも一因ですが、金銭感覚の欠如が大きく影響しています。子どもがお金や物のトラブルを起こすことがないように、子どもの行動をしっかり見守ることと同時に、子どもに金銭感覚をしっかりと養っていくこともとても大切だと感じています。

お金のやりとりが発生しない学校で、お金の価値を教えることには限界があります。お金の価値観やお金の使い方などを学ぶには、家庭での教育が大切です。うちの子は「金銭感覚がないな」

「物を大切にしないな」と感じておられる保護者の方はもちろんですが、ぜひ、それぞれのご家庭で金銭感覚を養うかわりを心がけてください。いくつか例を挙げてみます。

お買い物と一緒に行く

子どもと一緒に買い物に行って、「今日はキャベツが300円もする」「納豆がいつもより20円安いから多めに買ってこよう」など、子どもと話をしながら買い物をする中で、お家の人工夫しながらやりくりしていることや、品物の価値と市場の相場などを学ぶことができます。

お小遣い制にする

学年や個々の発達段階もあると思いますが、お小遣い制にすることも考えられます。

お小遣い制は1ヶ月単位でされていることが多いと思いますが、初めから1ヶ月単位だと、慣れないうちはやりくりを考えず、すぐに使ってしまうかもしれません。金銭感覚が特に弱いと思われる子や低学年のうちは、まずは買い物の時に子どもにお金を渡しして自分で使う（使わず貯めてもよい）ことから始め、次は1週間単位でやりくりする習慣を身に付けさせるなど、徐々にお金の使い方を学んでいけるようにするのもよいと思います。お小遣い帳をつけさせるのも効果的です。ただ、お小遣い帳は与えるだけではきちんとつけられない子どもも多いかもしれません。

家で働いて報酬を得る

子どもは家族の一員なので、家の手伝いをお金をもらってするというのはあまりおすすめできません。親にやってもらって当たり前、お金がもらえないなら手伝う意味がないという考え方を育ててしまうことにもなりかねないからです。でも、家族の一員として仕事する大切さをきちんと伝え、何かの仕事について報酬を与えるということは、お金の価値を学ぶ上では効果的だと思います。自分の労働の対価としてもらったお金なら大切に使うのではないのでしょうか。

子どもに金銭感覚を養うには、お金の価値や物を大切にすることの意味などについて、家庭でどれだけ話しているかが大きいそうです。子どもはわかっているようで、わかっていないことが多いです。特に目に見えないものはわかっていないものです。お金は目に見えますが、お金の価値は目に見えないので、上記のようなことも経験させながら、お金の価値を具体的に教えてあげてください。各ご家庭に合った方法を工夫しながら、ぜひお子さんの金銭感覚を養ってあげてほしいと思います。

冬休みのおすすめ

新年の目標を考える！

前述と重なりますが、新しい気持ちでスタートできる時です。これを頑張りたい、こんな自分になりたいなどを考え、目標を立てましょう。親の思いもありますが、子どもが主体的に決めることが大切です。親も子どもと一緒に自分の目標を考えるのもいいかも。それを書き初めと併せて毛筆で書くと楽しいですよ。

家族の一員として仕事をする！

大人は忙しいです。子どもたちにも家族の一員として仕事をしてもらいましょう。家族の一員なのだから、家の仕事をするのは当然のことです。仕事をやってくれた子どもたちには、お駄賃よりも、「ありがとう」「助かったよ」という感謝の言葉と気持ちをしっかり伝えましょう。

みんなでアナログな遊びをする！

トランプなどのカードゲーム、かるたや百人一首、ボードゲームなどのアナログな遊び。家族や親戚の人たちとコミュニケーションを取りながら楽しめます。トランプでよくやって盛り上がったのは、「大富豪」とか「うすのろのばか」です。コマ回し、たこあげなどのお正月ならではの遊びもいいですね。

3学期の主な予定

1月 7日（火）	2学期始業式（11：30下校）	校納金振替日
1月 9日（木）	給食開始	
1月22日（水）	人権教育授業参観・講演会（5・6校時）	
2月22日（土）	創立150周年記念式典	
2月25日（火）	代休日	
2月27日（木）	お別れ遠足（6年）	
3月 4日（火）	授業参観・学級懇談会	
3月19日（水）	卒業式	
3月25日（火）	修了式	
3月26日（水）	～4月6日（日）	春季休業日



3学期の授業時間について

6月に「令和6年度の教育課程および「のびるちから」所見等について」という手紙でお知らせしたとおり、3学期、1～4年生授業時間が変わりますので改めてお知らせいたします。

1年生	金曜日は4校時まで
2年生	木曜日は5校時まで
3・4年生	金曜日は5校時まで

※自然災害等により、授業時数が計画を大きく下回る場合は、変更する場合があります。